

# 人生をどう生きたらいいか!!

人は人の死に接した場合、自分の死を考える様になります。

身近な人の死は真剣に生きるということをも教えてくれます。

死を考え、本気で生を考えた人は我が人生をいかに生きるかということで日々の生き方が変わってくるはずだ。死に際に自分の人生は幸せだった。感謝しているといえるような日々の生き方をしたいものです。

人生の真の豊かさは心の豊かさをいうのである。しかし物やお金を否定しているのではなく、それらにプラスして心の豊かさを感じているかという意味である。

満ち足りた人となる為には、どのような心を持って生きたらよいか、それは誇りを持って生きることです。

人は立派に生きようと思えばどのよう生きたらよいか、自分の生き方を考えます。常にこれでよいか、自分の生き方を見直すようになります。ここが大切なところです。

人はいかなる環境であろうとも、どんな悩みがあろうとも明確な生きる目標を持ってさえいれば必ずそれをのりこえることができる。

人の喜ぶ姿を見て自分が喜ぶ、人の何かに自分が役立ったと実感した時喜びを感じる。立身出世だけでなく一度しかない人生を楽しく感謝の心を忘れずに共に助け合いどう生きるべきかを学び続けることだと思います。

人は皆、生まれながらに仏性があり生まれた子にはパワーもあります。3才～7才迄の理屈だけの教えではなく、五感を生かした対感指導が重要な教育です。

その時期に父母の教えが大事だという事をみなさんも自覚してもらいたいと思います。学力の教育だけでは人格者は育ちません。そこに大きな原因があるのです。

アメリカ型の現利至上主義も良いでしょう。しかし、スウェーデン型の皆で助け合おうの型も教えて実行させるべきだと思います。

日本人としての誇り、伝統文化、技術力、助け合いの精神、家族の絆、等、みなすたれて行っています。

残念でたまりません。有能なリーダーがいないのもその一つです。

私は残された人生を会う人と対話し原因を解明してやり、共に実行しています。これは私自身の生き様であり、信念でもあります。

宗教ではなく人はどうあるべきかを自分も一緒に探究しています。

興味・関心ある方・悩みのある方、まず私と逢って自分で納得して下さい。今回は自分の信条で話しました。

決して宣伝するためではありません。

悩んでいる方のメール、お電話をお待ちしています。出張がありますので携帯へ連絡願います。

携帯 090-8225-3456

